

広島大学病院 臨床検査研修会(第7回)

臨床検査室の将来を考える

現在、私たちが働く「医療」を取り巻く環境は、少子高齢化による人口構造の変化に起因し「医療の経済圧迫」「医療の機能分化と連携」「働き方改革」「医療経営の逼迫」など大きな変革期へ突入しています。その中で、臨床検査室の役割も大きく変化することを求められることになり、様々な課題を抱えることとなります。その中のひとつに人材の育成が挙げられますが、臨床検査室の将来を考えたときに大きな課題だと考えています。そして人材の育成には「指導者」の育成も含まれています。本研修会では「人材育成」と「指導者の人材育成」をテーマに取り上げ、臨床検査領域を広く捉えながら私たち臨床検査室の将来について考える機会になればと思います。

日時: 2025年11月22日(土) 13:00~15:30(受付12時45分~)

場所: 広島大学病院(霞キャンパス 凌雲棟 304講義室)

申込: 下記QRコードもしくはアドレスより申込み下さい

参加費: 無料

座長: 梶原 享子 先生 広島大学病院 臨床検査部門 副部門長

山崎 真一 先生 広島大学病院 診療支援部長

第7回:組織運営分野

【特別講演1】13:10-14:10

臨床検査室の指導者人材の育成

三浦ひとみ 先生(東京女子医大学 検査部技師長)

【特別講演2】14:20-15:20

臨床検査室の指導者人材の育成=なりたい自分になれる組織づくり=

堀田多恵子 先生(国際医療福祉大学成田病院 検査部技師長)



三浦ひとみ 先生(東京女子医大学 検査部技師長)

東京女子医科大学病院 中央検査部の三浦ひとみと申します。臨床検査技師の業務領域は広く、中央検査部はさまざまな専門性を持つ技師の集まりとなっています。しかし組織としての役割は専門性の向上のみならず、組織内の連携、チーム医療への参画、医療人としての人間性の向上、世代間の違いなど多くの課題を抱えて日々奮闘しています。当日は是非よろしく願いいたします。



堀田多恵子 先生(国際医療福祉大学成田病院 検査部技師長)

こんにちは!

IUHW成田病院の堀田多恵子と申します。今年3月に九州大学病院検査部技師長を役職定年して、遠くIUHW成田病院に異動しました。本院は開業6年目のとてもユニークな病院です。3つの学会と1つの特定非営利活動法人の理事をしながら、俯瞰と足元との両方で臨床検査に関わってきました。皆さんとお会いできることを楽しみにしています。



* 第7回参加申し込みフォーム
<https://forms.gle/Ha6iVhM7YCeAjmpN9>



* 勉強会ホームページ
<https://sites.google.com/view/rinsyokensa?usp=sharing>